

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
17ページに掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板

- 今年の特健康診査の「異常なし」の結果が届き、ほっと一安心といったところで。また一年間、健康に注意していきたいと思います(かかしさん 73歳・牛島)
- 1日1万歩をめざして万歩計を使い始めました。歩数を増やそうとちよっと回り道したりすると、新しいお店を発見したり、普段と違う景色に感動したり、歩くのが楽しくなりました(大信田由紀子さん 51歳・川元)
- スポーツの秋ですが、私にとってはスポーツ観戦の秋！高校ラグビーや秋田ノーザンブレッツの試合楽しみです。ラグビーはおもしろいですよ(はなコさん 29歳・將軍野)
- 秋田の冬は「湯たんぽ」で温まるのもよいが「ぎりたんぽ」で温まるのもいいですね(セカンドライフさん 63歳・飯島)
- 「段ボール堆肥づくり学習会」に参加しました。とても分かりやすく、私にもできそうだったので早速挑戦。朝夕の生ごみ投入が日課になり、
- なんだか観察も楽しくなってきました。生ごみも減ってエコしてる感じです(やまやまさん 36歳・新屋)
- 9月に太平山奥岳の山小屋が火災で焼失：寂しいです。早く再建することを祈っています(水野鉄也さん・保戸野)
- 買い物千円以上で、駅前で使える無料駐輪券！ すごく魅力的です。駐輪券だけでなく、ポイントカードやスタンプ制をとり入れて、何かしてくれたらうれしいです。子育て中なので遊びに行ったりいのでできることがあればいいです(ギッチママさん 32歳・川尻)
- ラジオのポリウムを高くしてウオーキングをしているかたがいますが、後ろから車やバイクが走って来てますのでくれぐれも注意してください(佐々木正子さん 72歳・飯島)
- 2月に息子が生まれ、家族の絆や近所の人たちとのつながりがすごく大事だなと感じました(コウママさん 31歳・御所野)

地域の話 おしえて!!

御野場連合町内会の「きずなの森造成作業」 自然を守り、きずなを強めた休日

10月19日、6つの町内会で組織する御野場連合町内会が、河辺神内にある自然林で、広葉樹の植樹と雑木の間伐を行いました。環境を守り、住民の親睦を深める取り組みとして県の補助を受けて開催し、町内の子どもから高齢者まで約60人が参加しました。

自然林は放っておくと、細い木が乱立して光をさえぎり下草が育ちません。その結果、保水力が低下し、表土が流出して森が死んでしまうこともあるそうです。樹木を間引くことが森を丈夫にします。この日、大人たちは伐採作業、子どもたちは植樹と、秋晴れの休日に気持ちいい汗を流しました。連合町内会の佐藤義明会長は「森だけでなく地域のきずなも育てることができた」と、暖かい日差しに負けない明るい笑顔で話してくれました。



昼ご飯はお母さんたちお手製のナメコ汁



ミズナラの木など15本を植樹しました



おしゃべりかわらばん



平田篤胤の墓などを見学した「文化財巡り」に参加した小林裕さん(将軍野)

大切に保存してほしい

平田篤胤の墓が市街地に近いところにあるとはびっくり。重要な文化財なら、きちんと管理し保存していくことが必要だと感じました。時間があれば、また秋田の偉人ゆかりの地に行ってみたいと思います。

工夫いろいろですね

生ごみをたい肥に利用するなど、なるべくごみを出さないよう心がけています。作る食事が少量なので、ちょっと不経済かなと思っていました。料理の仕方にもいろいろな工夫があるんですね。今日はいい勉強になりました。



東部公民館で開いた「環境にやさしい料理教室」に参加した長谷川ミネさん(桜)

火災警報器つけてね



住宅用火災警報器設置を呼びかけた四ツ小屋幼稚園の谷川柊さん(5歳)

イオンの入り口で幼稚園のみんなと「火災警報器つけてください」って、声をかけたんだ。ぼくのうちも警報器をつけたよ。みんなつけてくれるといいな。火事ってこわい。家でもストーブに気をつけてるよ。

みんなの幸せのために

法務局で人権困りごと相談を受けたり、人権の大切さについて啓発活動をしたりしています。人は生まれながら、幸せになる権利があります。これからもみなさんの役に立てよう頑張っていきたいと思います。



法務大臣表彰を受賞した、人権擁護委員の早川ヒトミさん(泉)



市保健所の「特定保健指導の運動教室」に参加した伊藤祥子さん(高陽)

“ゆっくり”を基本に

ミニテニスやウォーキングを楽しむなど、健康には気を使っています。でも、体操などは自己流で、どうも効果が…。今日の教室で学んだ「ゆっくり行うのが大事」を基本に、運動を続けていきたいと思っています。



県内で撮影され、来春公開予定の映画「釣りキチ三平」。このたび、「映画を成功させる会」が結成され、漫画の原作者・矢口高雄さんを迎えて発足式が行われました。

●先日、孫の吹奏楽部の定期演奏会に行ってきました。中学生とは思えないほど上手で大変驚きました。その昔、私も同じ部活でしたが、今とは本当に違い、驚きの1日でした。感動したとても楽しい1日となりました(キョウちゃん 69歳・旭南)

●馬車やリヤカーが往来していた70年前の道路。今はひっきりなしに車が通る。晴れた秋の日、日なたぼっこをしながら、走る車、信号で止まる車を眺めている。時代の変化に驚くこと多い(越後 谷金雄さん 76歳・土崎)

係からひとこと

平成23年5月31日は何の日かご存知ですか？テレビのアナログ放送の終了？残念！それは同じ年の7月24日です。正解は住宅用火災警報器を付けなければならぬ期限です(平成18年5月31日以前に建てた家の場合)。

住宅火災で亡くなった人のうち約7割は「逃げ遅れ」が原因と言われていますが、警報器があれば火事の発生を少しでも早く知ることができ、いつ起こるか分からない火事。まだ3年くらいあるじゃないか、なんて言っているら、今号の表紙の子どもたち(直樹)



(直樹)



南中が車いすを寄贈

秋田南中学校の生徒会が、アルミ缶やプルタブを集めたり、バザーを開いたりして貯めたお金で購入した車いすを上北手にある特別養護老人ホーム・一つ森に寄贈しました。

贈呈式では、生徒たちによる歌のプレゼントも。ホームのみなさんも大感激でした。



土崎公民館が優良公民館表彰受賞

「カンガルー乳幼児学級」「ペンギン幼児学級」が大きく評価され、土崎公民館が優良公民館として文部科学大臣から表彰されました。

これからも地域の学習や家庭教育に役立つ活動を続けていきます。